

地域交通を考える

車は私たちの生活に欠かせない移動手段であり、路線バスの運行がない地域や、運転免許証を返納した高齢者にとって、バス・タクシーなどの公共交通機関は重要な役割を担っています。

町では、路線バスを運行していますが、高齢者にとってはバス停までが遠い、時間が合わないという問題があることも事実です。

そのような課題を解決するために、今年4月から導入された金山町「デマンドハイヤー」。運行が始まり7カ月が経過しました。利用者も少しずつ増えており、特に高齢者の方々を中心に活躍しています。

今回は、実際に利用している町民の方の声と一緒に、町で取り組む「デマンドハイヤー」について紹介します。

金山町 デマンドハイヤーとは？



○利用範囲

行先は町内限定です

○料金

片道1回 **300円**

75歳以上・障がい者 片道 **200円**

デマンドハイヤー利用のしかた

- ① 利用者はあらかじめ登録（下記の電話番号に連絡してください）
- ② 前日（前日が休日の場合はその前日）の**15時まで**に行きと帰りの予約をする
- ③ 当日は、自宅で待ち、近所で利用する人がいれば相乗りで乗車
- ④ 帰りは、予約した時間・場所から、乗車し帰宅

使ってみよう デマンドハイヤー

○登録・予約電話番号

☎ 29-5609（直通） 予約は前日15時まで

※町内の医療機関を受診する場合のみ、

当日のご連絡で9時～14時の利用ができます。

（すでに他の運行予約が入っているときは、お待ちいただく場合があります。）

○運行時間

9時台・10時台・12時台・13時台

月曜から金曜（平日限定）

（7時台、15時台、16時台はスクールバスを利用してください）

このページをお家の見やすいところに貼って
使いたいと思ったときにすぐ電話できるように、ぜひご活用ください

📌
デマンドハイヤーを利用して
ホットハウスカムロへGO!

INTERVIEW

10月のとある日。ホットハウスカムロに行くために、デマンドハイヤーを利用した登喜子さんと玲子さんにお話を聞きました。



お迎えは自宅に9時20分。あいにくの雨だけど家の前まで来てくれるので安心。車には、歯医者さんに行く瀧子さんの姿も。



相乗りしていた瀧子さんを歯医者さんに送って、玲子さんと2人で温泉に到着。お迎えまで2回ほど入浴してゆっくり過ごす予定。



帰りは13時40分。午前中に降っていた雨もすっかり上がっていい気分。久しぶりの温泉を楽しんだ様子で帰宅。



斉藤 登喜子さん
(飛森)

「コロナウイルスが流行してから、感染に気を付けることになり、以前のようにお友だちの車に乗せてもらうということが少なくなりました。また、足を悪くしてしまってから、スクールバスのバス停まで歩くことができなくなっていました。そんなときデマンドハイヤーの存在を知り、利用を始めました。バスと違い家の前に送り迎えしてくれ、時間の融通が利くことがとても便利でありがたいです。今日は一緒に行く玲子さんが予約をしてくれました。町外に住む娘の手を借りることなく、病院以外のお出かけを楽しむことが出来てとても楽しい時間を過ごすことができています。移動手段がないから外に出られないという問題を、デマンドハイヤーが解決してくれました。運転手さんも皆さん優しいですし、これからも利用していきたいです。」

自分で運転できないからこそ、デマンドハイヤーはとてもありがたいです。今日は登喜子さんと一緒に神室の温泉にきました。乗車する場所が違って同じ目的地であれば一緒に連れて行ってくれるので、お友だちと話す大事な時間を過ごすことができています。以前は、スクールバスをよく利用していたけれど、時間帯が合わなくなっていました。そのためこちらを利用して、病院や銀行に行ったり、今日みたいにお友だちと温泉にお出かけしています。家の前での送り迎えも負担が少なくてありがたい点です。利用時間ももう少しだけ遅い時間があるととても使い勝手が良くなると思っていますが、デマンドハイヤーを利用することで、行ける場所が増え、自分のことは自分で出来るのがとても嬉しく思っています。



佐藤 玲子さん
(上中田)

◎デマンドハイヤー 利用者の半年間のデータ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
登録者数 (人)	56	5	7	6	4	3	81
利用者数 (片道=1回)	51	51	70	48	41	43	304

登録者の約8割が80歳以上の高齢者となっており、主な行先は診療所や歯科クリニック、やくし苑への行き来などとなっています。

皆さんの声をお寄せください

☎ 役場町民税務課
くらし安全係
☎29-5609

「暮らしやすい金山」の実現に向けて――

デマンドハイヤー 使ってみよう

デマンドとは、「需要」「要求」の意味を持つ英語「demand」が語源です。「こうなれば便利」「こうあればいいのに」という人の欲求を指します。従来のバス時刻表だと利用者のスケジュールに合わない場合もあることが現状です。そこで町が4月から取り入れたのが「デマンドハイヤー」。利用者からの予約のもと指定した時間・場所に送り迎えを行うものです。皆さんもぜひお使いになり、外出先で出来ることを増やしてみませんか――。

◎金山町の交通の課題

町では、令和3年度まで町内各方面に路線バスを運行してまいりました。しかし、利用者が年々減少傾向にあり、乗客のいない空バスの運行が目立つようになりました。また、高齢化率も年々上昇し、地区のバス停まで歩くことが困難な高齢者が増加していることで、町民が等しく利用できる、新しい交通サービスが必要なのではないかという問題に直面しました。



◎デマンドハイヤーの特徴

デマンド交通は、山形県内でも多くの市町村で導入されており、最上管内でもほとんどで導入されていますが、市町村によって運行方法が異なっています。

当町では、利用者の利便性を考え、利用時間内であれば細かい時刻で予約でき、乗降場所についても町内であればどこでも予約できるようにしています。

全体の運行経費についてもできるだけ抑えるために町直営とし、朝と夕方にスクールバス（路線バス）を運行している運転手が日中にデマンドハイヤーの運行に従事しています。また、町内でタクシーを運行されている横山自動車さんからも町のデマ

ンドハイヤーの運行に従事いただくなどご協力をいただいております。予約の受付や運行管理についても町職員が行っています。

◎利用者からの要望について

デマンドハイヤーを「土日も利用したい」という要望をいただいております。ですが、現在のデマンドハイヤーは平日に日中の路線バスの運行を行わない代わりに導入していることから、平日のみの運行としています。

なお、予約は前日15時までとありますが、これまでの路線バスのように「予約をしていないが当日利用したい」というご要望にお応えして11月より町内の医療機関までの運行に限り、登録者の方の当日利用を可能にしています。利用の仕方は前のページをご覧ください。担当までお問い合わせください。

今後ともご要望を踏まえながら、サービス向上に向けて検討を行ってまいりますので、まだ登録されていない方も、ご意見・ご要望をお寄せください。